

感染症発生動向調査情報(週報)

2013年41週(10月07日～10月13日)

○ 山梨県内流行情報

第41週の手足口病は、山梨県内の定点当たりの報告数が1.46となり、県内全域での流行は治まりつつありますが、中北保健所峡北支所管内など、警報終了の目安である2.0を下回るまでは引き続き注意が必要です。

また、RSウイルス感染症が中北保健所管内などでやや増加しています。RSウイルス感染症は、RSウイルスの感染による呼吸器の感染症で、軽い風邪様の症状から重い肺炎まで様々です。発症の中心は0歳児と1歳児であり、特に乳児期早期(生後数週間～数ヶ月)にRSウイルスに初感染した場合は、細気管支炎、肺炎といった重篤な症状を引き起こすことがあります。RSウイルスの今後の発生動向に注意していただくとともに、咳などの呼吸器症状がある場合はマスクの着用、うがいの励行を心がけ、家族全員の健康管理に留意してください。

○ 富士・東部管内流行情報

体調の悪い時は早めに休養をとり、手洗い、うがいを徹底し、体調管理に気をつけましょう。また、症状がある時は、マスク等の「咳エチケット」を心がけ、早めに医療機関を受診しましょう。

○ 定点報告の感染症

定点・・・定点当たり報告数

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	187	0.04	3590	1.19	931	0.31	2955	0.98	9141	3.04	1713	0.57
山梨県	-	-	11	0.46	1	0.04	26	1.08	49	2.04	6	0.25
中北	-	-	10	1.25	1	0.13	5	0.63	24	3	-	-
中北峡北	-	-	1	0.2	-	-	16	3.2	12	2.4	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-	5	1.25	6	1.5	1	0.25
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.5	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-	-	-	6	1.2	5	1
	手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	5100	1.69	163	0.05	1795	0.6	29	0.01	853	0.28	720	0.24
山梨県	35	1.46	-	-	10	0.42	-	-	7	0.29	5	0.21
中北	12	1.5	-	-	5	0.63	-	-	5	0.63	2	0.25
中北峡北	11	2.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡東	1	0.25	-	-	3	0.75	-	-	2	0.5	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	11	2.2	-	-	2	0.4	-	-	-	-	3	0.6
	急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	3	0	317	0.49	3	0.01	29	0.06	183	0.4	14	0.03
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.1	-	-
中北	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.33	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

○ 山梨県週別発生動向

疾病	推移	状況	41週		40週		39週		38週	
			定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数
インフルエンザ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
RSウイルス感染症	増加しています	たいへん流行しています	0.46	11	0.21	5	0.33	8	0.25	6
咽頭結膜熱	横ばいです	平年並みです	0.04	1	0.04	1	0.04	1	0.04	1
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	横ばいです	平年並みです	1.08	26	1.04	25	0.67	16	0.42	10
感染性胃腸炎	横ばいです	平年並みです	2.04	49	1.71	41	1.79	43	2.17	52
水痘	横ばいです	平年並みです	0.25	6	0.17	4	0.08	2	0.13	3
手足口病	減少しています	たいへん流行しています	1.46	35	1.75	42	2.04	49	2.29	55
伝染性紅斑	—	—	—	—	0.04	1	0.04	1	—	—
突発性発疹	横ばいです	平年並みです	0.42	10	0.38	9	0.38	9	0.5	12
百日咳	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ヘルパンギーナ	横ばいです	流行しています	0.29	7	0.25	6	0.21	5	0.33	8
流行性耳下腺炎	横ばいです	平年並みです	0.21	5	0.21	5	0.17	4	0.17	4
急性出血性結膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
流行性角結膜炎	—	—	—	—	0.11	1	0.22	2	0.22	2
細菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
マイコプラズマ肺炎	—	—	0.1	1	—	—	—	—	—	—
クラミジア肺炎	—	—	—	—	0.1	1	—	—	—	—

※推移と状況のコメントは、過去5年分のデータ(平均値等)に基づき表示しています。

○ 全数報告の感染症

分類	疾病名	保健所名	性別	年齢
二類感染症	結核	富士・東部	男	0
二類感染症	結核	峡東	男	85